



当社の強み

世界で高まる

カワイの競争力

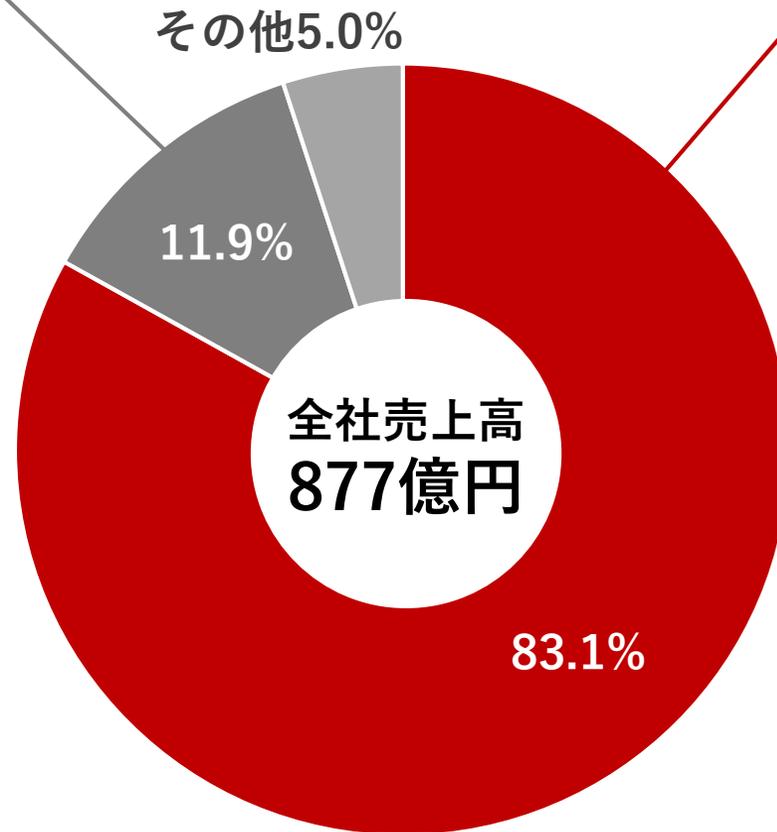
当社の主要事業

楽器教育事業で全社売上の83%を占める。楽器教育事業の中心は、祖業である鍵盤楽器の製造販売

素材加工



事業別売上構成比



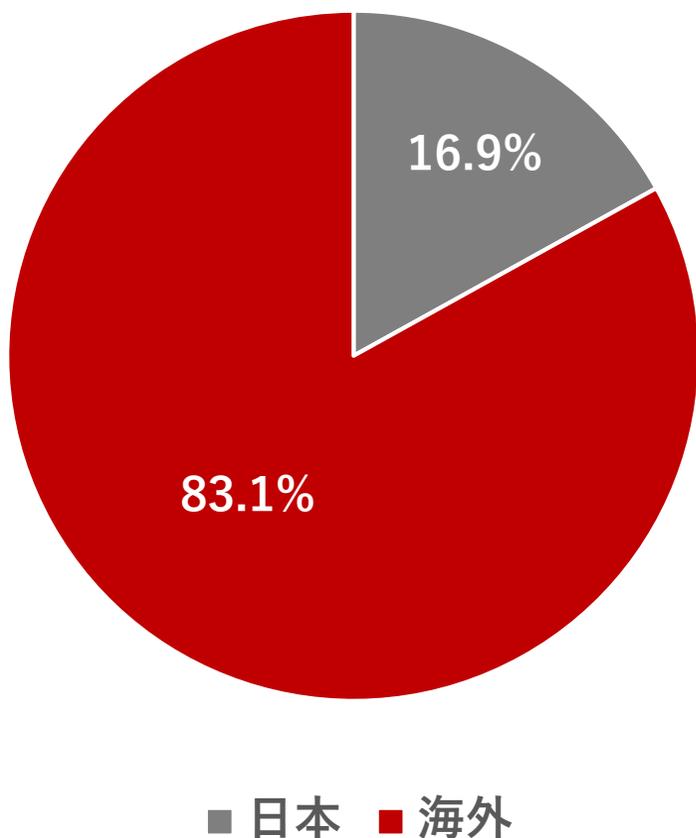
楽器教育



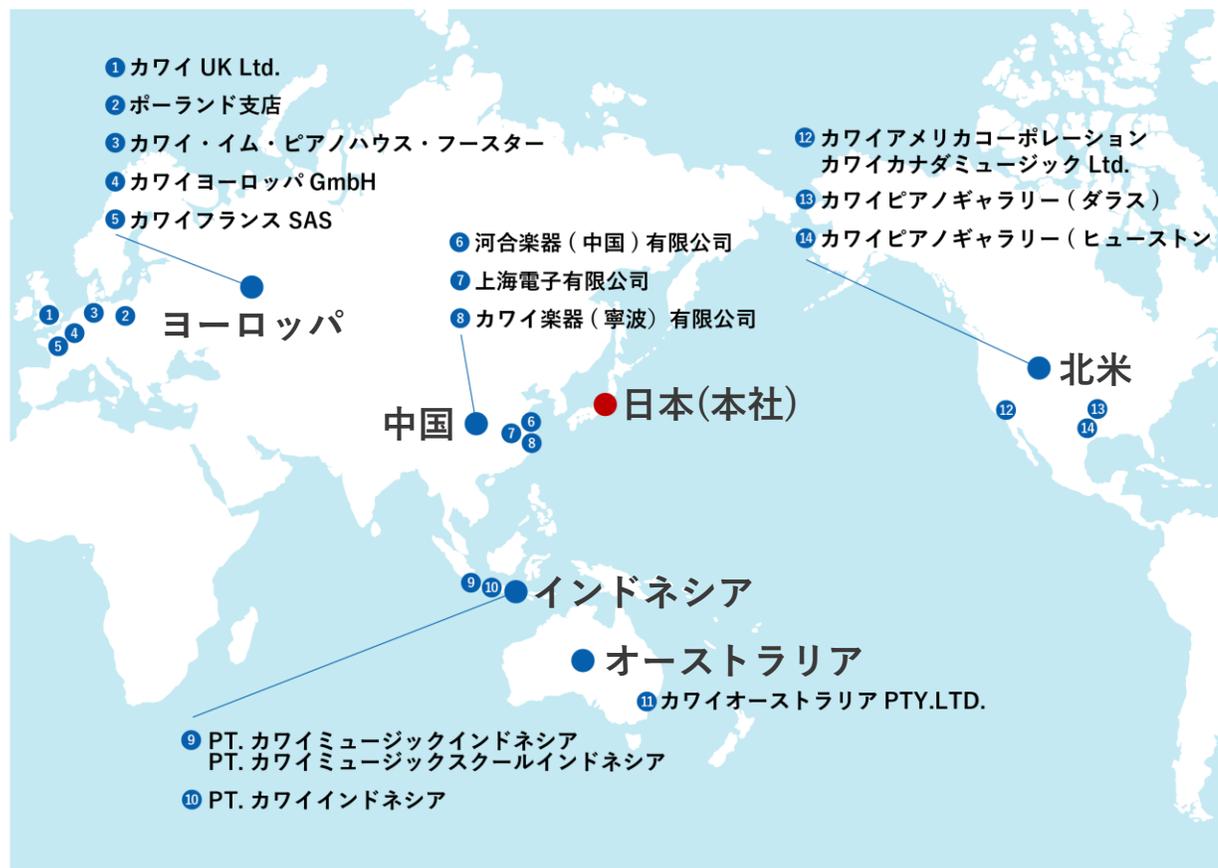
鍵盤楽器販売の内訳

鍵盤楽器売上のうち海外での売上は83%を占めており、グローバルブランドとして認知されている

鍵盤楽器売上の国内外構成比

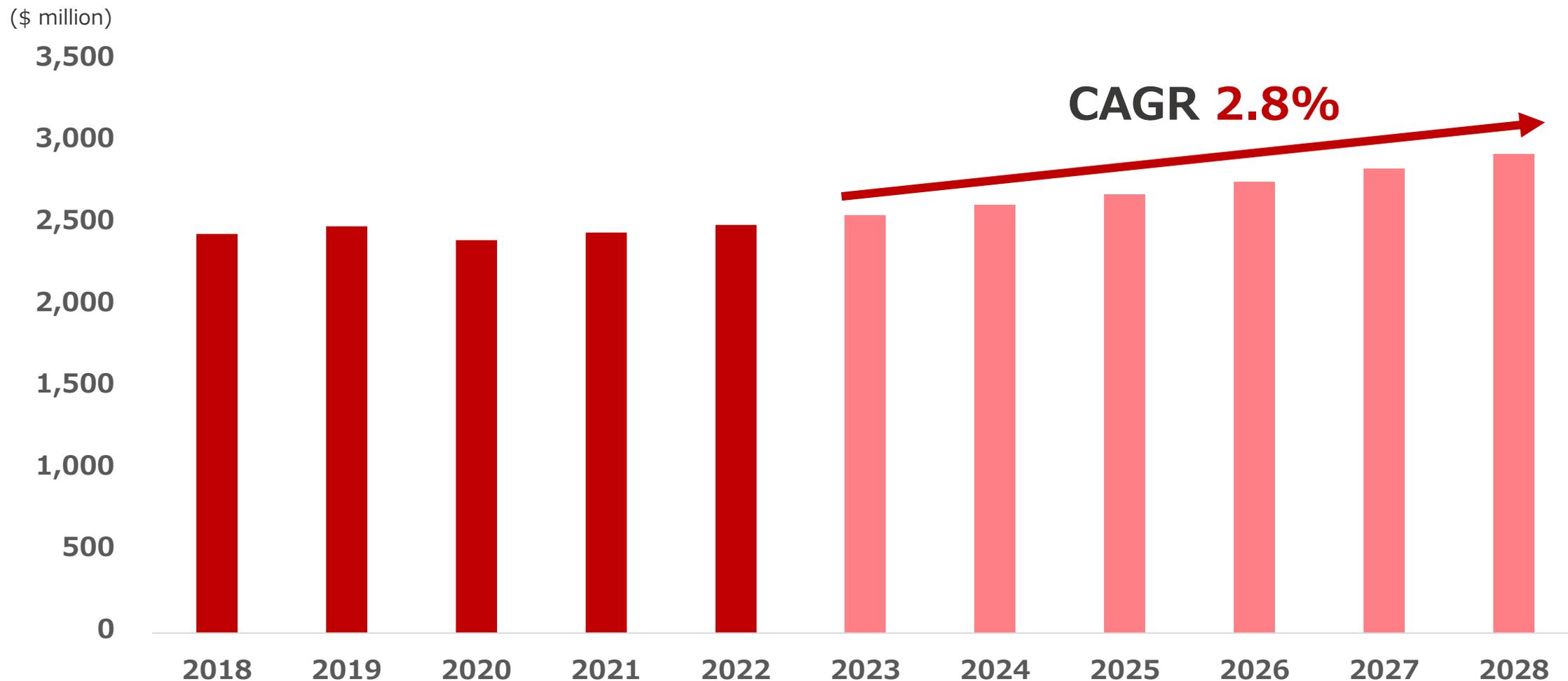


主な海外拠点



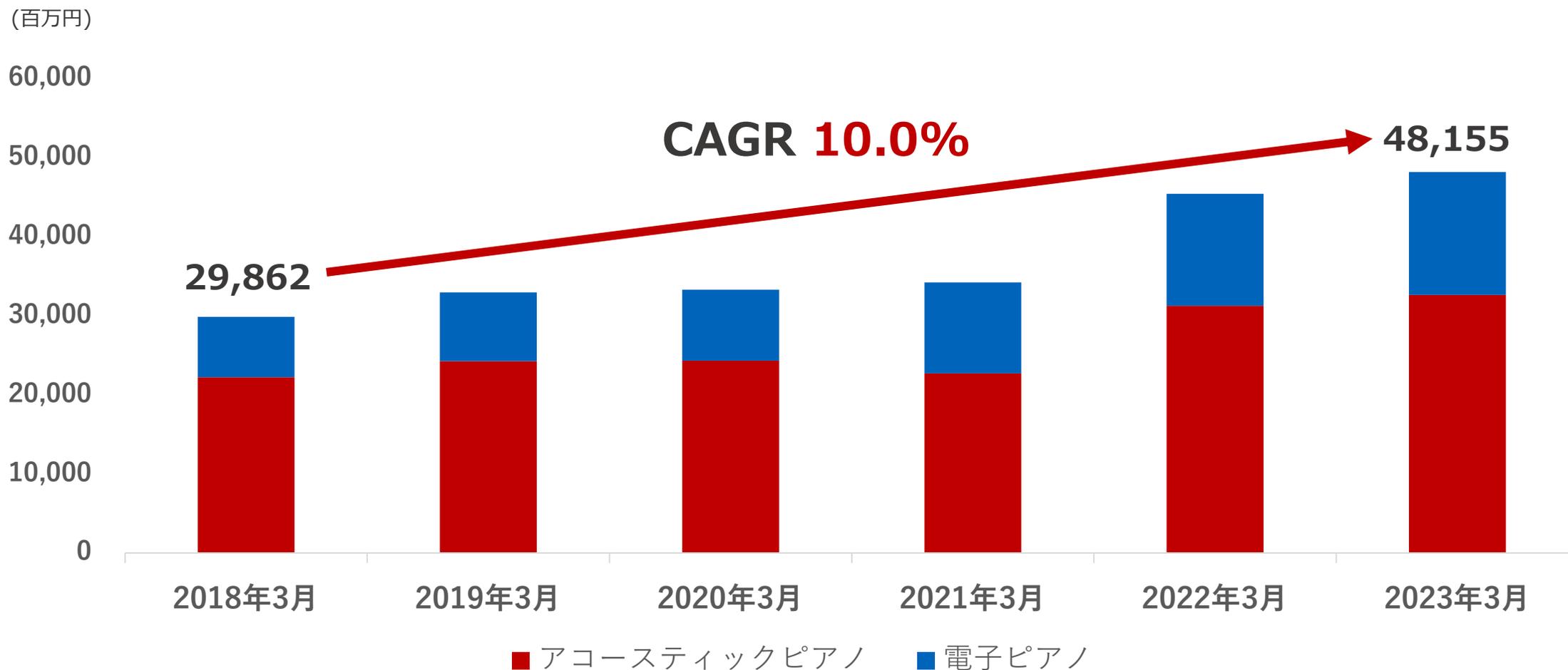
世界の鍵盤楽器市場の規模（実績+予測）

当社の主力事業における世界の鍵盤楽器（アコースティックピアノ+電子ピアノ）市場は、2028年まで年平均2.8%で成長する見通しであり、安定的な成長が見込まれる



当社の鍵盤楽器売上高の推移（グローバル）

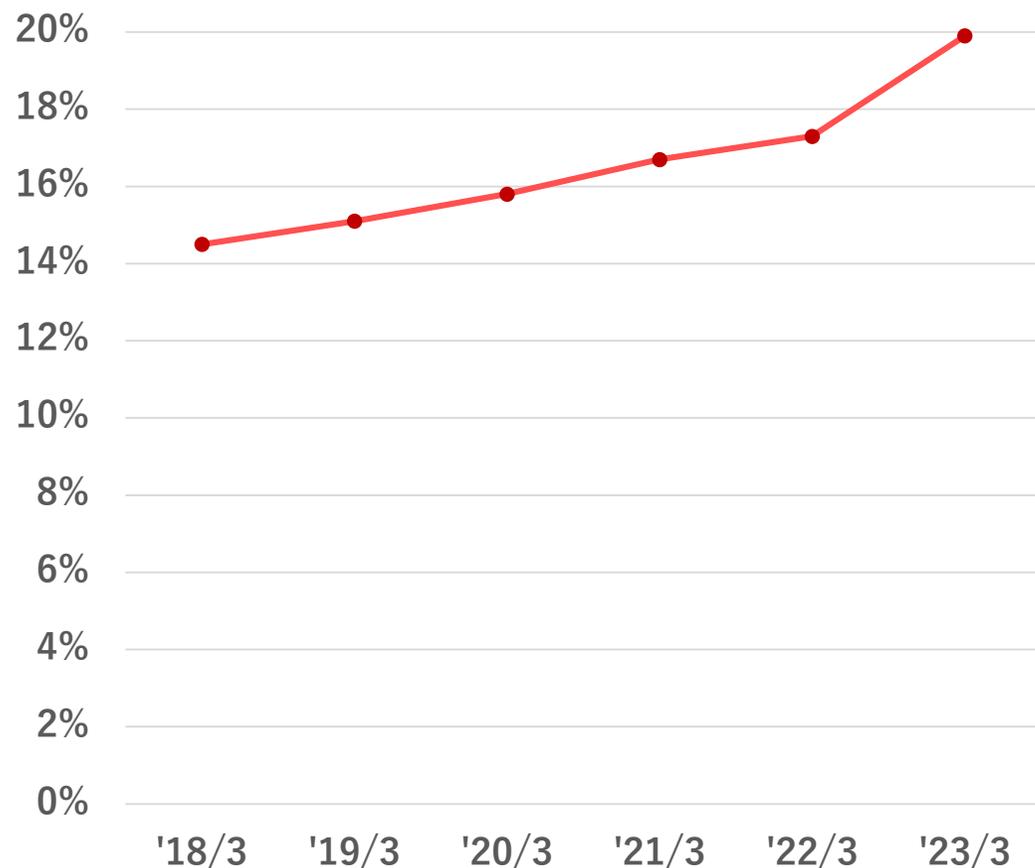
直近6年間における鍵盤楽器売上高は、年平均10%で成長している



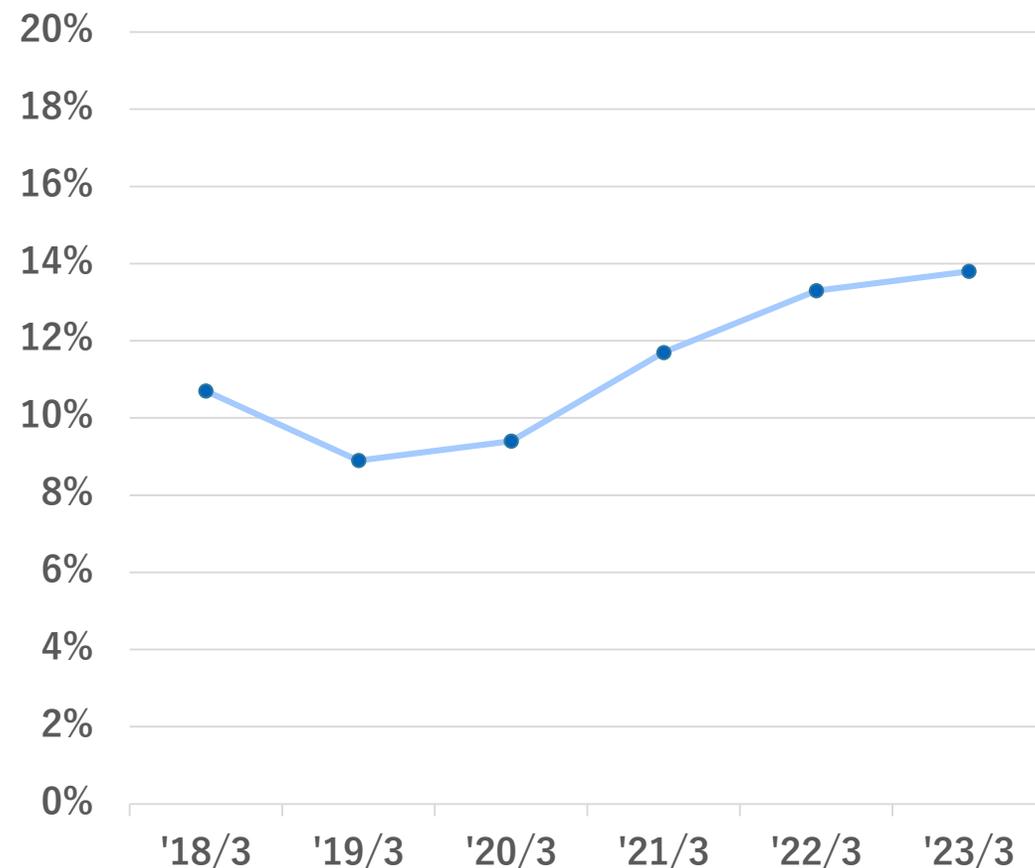
当社の鍵盤楽器販売シェアの推移（グローバル・台数ベース）

直近6年間において、アコースティックピアノ・電子ピアノ共にグローバルでシェアが拡大している

アコースティックピアノ



電子ピアノ



鍵盤楽器市場においてシェアを伸ばしている要因（当社の強み）

本質的な品質向上を追求してきた製品力と、それを可能とする企業文化が当社の強み

アコースティックピアノ



電子ピアノ



上記を可能とするユニークな企業文化

Tradition
(伝統)



Innovation
(革新)



Specialization
(特化)



鍵盤楽器市場においてシェアを伸ばしている要因～Tradition(伝統)～

「ピアノづくりのパイオニア」「鍵盤楽器業界の老舗」「河合家三代で約100年経営」という独自の文化を保持

1

ピアノの心臓部である「アクション」を日本で最初に開発したのは創業者の河合小市であり、以来、ピアノづくりのパイオニアとして品質に徹底的に拘り続けている



第一号のアクション

現在のアクション

2

ピアノづくりを約100年、電子楽器づくりを60年超の期間に亘って行っている業界老舗企業



初代アコースティックピアノ

初代電子オルガン

3

1927年創業以来、河合家三代で経営者のバトンを繋いでおり、創業者の「ピアノづくりの精神」を代々受け継ぎ、一貫した方針のもとで製品の品質を向上させ続けている



1代目 河合小市

2代目 河合滋

3代目 河合弘隆

鍵盤楽器市場においてシェアを伸ばしている要因～ Innovation(革新)～

これまで、鍵盤楽器業界に数々の革新を起こし、製品の本質的な品質向上を追求し続けてきた

1 ピアノの心臓部であるアクションの素材を木材からカーボンファイバーに変更し、操作性と耐久性の両方を改良



カーボン素材を使用

ウルトラ・レスポンス・アクション

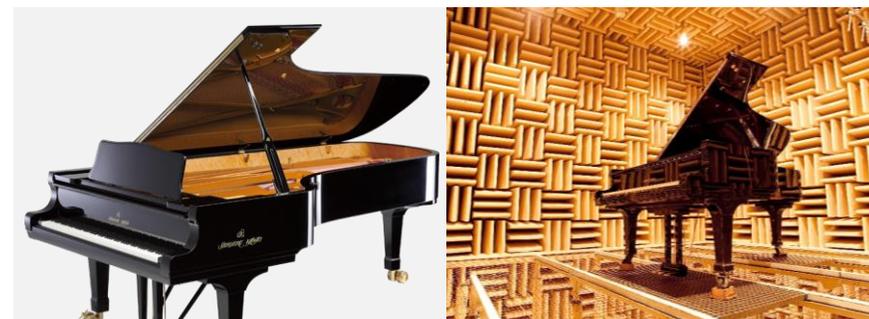
2 電子ピアノをアコースティックピアノのタッチに限りなく近づける「シーソー式木製鍵盤」を搭載



シーソー式木製鍵盤

CA901

3 職人の技術と最新のテクノロジーを結集させた世界のトップピアニストから「歌うピアノ」と評されるShigeru Kawai グランドピアノの開発



Shigeru Kawai SK-EX

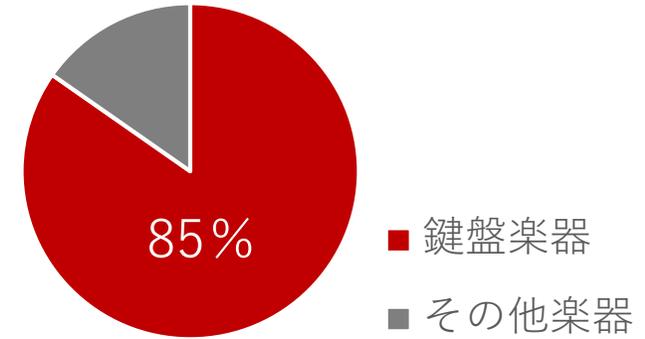
Shigeru Kawaiピアノ研究所

鍵盤楽器市場においてシェアを伸ばしている要因～Specialization(特化)～

鍵盤楽器（アコースティックピアノと電子ピアノ）に特化しているからこそ可能となる、ヒト・モノ・カネの集中投資による継続的なブランド力の向上

1

楽器売上高のうち、鍵盤楽器が85%を占めている、鍵盤楽器に特化した楽器メーカー



2

フルコンサートピアノから電子ピアノまで、品質にこだわった多彩なラインナップの鍵盤楽器を開発・製造



3

影響力ある国際ピアノコンクールへの積極的な参加やアーティストとのリレーションを強化



KAWAI

もっと伝えたい、感動を。